

2025年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社JMDC

コード番号 4483 URL <https://www.jmdc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 野口 亮

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 兼 CFO (氏名) 久保田 弦

TEL 03-5733-5010

定時株主総会開催予定日 2025年6月25日

配当支払開始予定日 2025年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

## 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（百万円未満切捨て）

## （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	41,722	36.5	8,717	59.0	8,510	58.0	7,382	59.6	7,275	57.9	8,490	83.3
2024年3月期	30,572	—	5,484	—	5,387	—	4,627	8.2	4,607	8.0	4,631	7.7

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	111.34	110.23	9.8	6.4	20.9
2024年3月期	71.76	69.95	6.8	4.9	17.9

（参考）持分法投資損益2025年3月期 1百万円 2024年3月期 0百万円

EBITDA 2025年3月期 10,932百万円（18.6%） 2024年3月期 9,214百万円（—%）

（注）1. EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

2. 2025年3月期において、ノアメディカルシステム株式会社の全株式譲渡により、調剤薬局支援事業を非継続事業に分類し、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、連結損益計算書上、売上収益、営業利益、税引前利益、EBITDAは、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。なお、対応する2024年3月期についても同様に組替えて表示しているため、これらの対前期増減率は記載しておりません。

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	143,020	78,475	78,022	54.6	1,192.97
2024年3月期	122,452	70,686	70,590	57.6	1,080.51

## （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	14,685	△3,467	6,484	32,176
2024年3月期	△17	△24,864	16,581	14,473

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	914	19.5	1.3
2025年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	1,045	14.4	1.4
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）2025年3月期における1株当たり期末配当金については、未定から16円に決定しております。詳細については、本日（2025年5月7日）公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	50,500	21.0	11,500	31.9	11,000	29.2	7,500	1.6	7,400	1.7	113.20

（参考）EBITDA 2026年3月期通期 14,500百万円（32.6%）

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	65,373,808株	2024年3月期	65,331,208株
2025年3月期	731株	2024年3月期	647株
2025年3月期	65,348,632株	2024年3月期	64,204,940株

（参考）個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	12,625	10.0	696	△63.1	2,139	11.0	3,107	—
2024年3月期	11,474	21.9	1,877	△6.4	1,916	5.5	△429	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2025年3月期	円 銭 47.56	円 銭 47.08
2024年3月期	△6.69	—

（注）2024年3月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年3月期	103,891		63,625		61.2	972.76		
2024年3月期	90,867		60,867		67.0	931.64		

（参考）自己資本 2025年3月期 63,100百万円 2024年3月期 60,836百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については添付資料の5ページをご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結財政状態計算書 .....	6
(2) 連結損益計算書 .....	7
(3) 連結包括利益計算書 .....	8
(4) 連結持分変動計算書 .....	9
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(6) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(非継続事業に関する注記) .....	16
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当社は、「データとICTの力で、持続可能なヘルスケアシステムを実現する」ことを目指して、日本のヘルスケア業界の多様なデータを結集し、社会に還元することを通じて、生活者の健康増進や医療プロバイダーの価値向上・業務最適化を支援しております。

ヘルスビッグデータセグメントは、健康保険組合を中心とした保険者の保健事業を推進するため、保険者が保有するデータの分析サービスの他、当社開発のPHRサービスを提供しております。また、医療機関に対しても医療データ分析サービス、診療報酬ファクタリングサービスの他、薬剤DBの提供等を行っております。さらに、こうした業務の付帯として受領した匿名加工情報をデータベース化し、学術・産業利用を進めております。

遠隔医療セグメントは、放射線診断専門医が不足している医療機関と契約読影医を遠隔読影システムでつなぐマッチングサービスの他、医療機関と放射線診断専門医をクラウドでつなぎ、遠隔での画像診断を可能としたASPサービスを提供しております。

当社は2025年2月20日に公開いたしました「子会社等の異動（株式譲渡）及び報告セグメントの変更に関するお知らせ」にありますとおり、当社の連結子会社であったノアメディカルシステム株式会社（以下「ノアメディカル」）の全株式を株式会社カケハンに譲渡いたしました。これに伴い、当連結会計年度において、ノアメディカルの営む調剤薬局支援に関する事業を非継続事業に分類し、当該事業に関わる売上収益、営業利益、EBITDAを、当連結会計年度において、比較年度である前連結会計年度とともに非継続事業に区分して表示しております。

なお、前連結会計年度まで調剤薬局支援セグメントの構成要素であった株式会社ユニケソフトウェアリサーチ及びその管理目的会社については、2023年6月にその全株式を株式会社EMシステムズに譲渡しております。

当連結会計年度の業績は、以下のとおりであります。

## (当期の業績)

(単位：百万円)

区 分	第11期	第12期	比較増減	
	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		
売上収益	30,572	41,722	+11,150	+36.5%
営業利益	5,484	8,717	+3,233	+59.0%
EBITDA(マージン)	9,214 (30.1%)	10,932 (26.2%)	+1,717	+18.6%

## (セグメントの業績)

(単位：百万円)

区 分		第11期	第12期	比較増減	
		(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		
ヘルスビッグ データ	セグメント売上収益	25,058	35,646	+10,588	+42.3%
	セグメント利益(率)	7,886 (31.5%)	9,557 (26.8%)	+1,670	+21.2%
遠隔医療	セグメント売上収益	5,579	6,117	+538	+9.7%
	セグメント利益(率)	2,075 (37.2%)	2,236 (36.6%)	+160	+7.7%
調整額	セグメント売上収益	△64	△41	+23	—
	セグメント利益	△747	△861	△113	—
合計	売上収益	30,572	41,722	+11,150	+36.5%
	EBITDA(マージン)	9,214 (30.1%)	10,932 (26.2%)	+1,717	+18.6%

(注) 1. 当社グループの経営方針・経営戦略等又は経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標として、EBITDAがあります。当社グループは、EBITDAを用いて各セグメントの業績を測定しており、当社グループの業績評価をより効果的に行うために有用かつ必要な指標であると考えております。EBITDA及びEBITDAマージンの計算式は以下のとおりです。

・EBITDA : 営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

・EBITDAマージン : EBITDA/売上収益×100

2. 前期の売上高、EBITDAについて、当期のセグメント情報に基づき、組替を行っております。

## [ヘルスビッグデータ]

当社グループは健康保険組合より寄せられたレセプト（入院、外来、調剤）、健診データ及び加入者台帳を匿名加工することで、民間利用可能な国内最大規模のヘルスビッグデータを有しております。当連結会計年度においても取引先保険者数は前年同期比で増加、利活用先である製薬企業及び保険会社の1顧客あたりの年間取引額も堅調に推移しており、事業は拡大を続けております。

また、当社開発の健康情報プラットフォーム「Pe p Up」(ペップアップ)により、上記のヘルスビッグデータに基づいて、一人ひとりのユーザーに合わせた個別アドバイスや疾病リスク表示を行っております。Pe p Upの発行ID数は当連結会計年度においても拡大を続けております。

上記の事業拡大に加え、2023年6月には、業界団体を超えた健康経営の実践に取り組む企業・団体が集結し、「健康経営アライアンス」が本格始動し、2025年3月末日時点で467社・団体に拡大しております。同アライアンスは、社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現をミッションに活動しており、現在、勉強会・セミナー、アンケート・データ分析に基づく健康経営アセスメント、健康経営ソリューションの情報プラットフォーム構築の3つの取り組みを進めております。今後、活動の更なる拡大と健康経営の実践を通じた成果及び事業の創出を加速してまいります。

この結果、当連結会計年度のセグメント売上収益は、35,646百万円となり、セグメント利益(セグメントEBITDA)は9,557百万円となりました。

#### [遠隔医療]

当社グループは国内最大の放射線診断専門医プラットフォームを有しております。当連結会計年度においては、遠隔読影サービスを利用する医療機関数が拡大した結果、売上収益は前年同期比ベースで増収となりました。

なお、画像診断をアシストする人工知能エンジンプラットフォーム「AI-RAD」の機能追加やアジアでの事業展開を本格化するための準備等、事業拡大のための施策は引き続き進めております。

この結果、当連結会計年度のセグメント売上収益は、6,117百万円となり、セグメント利益(セグメントEBITDA)は2,236百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上収益は41,722百万円、営業利益は8,717百万円、EBITDAは10,932百万円の増収増益となりました。なお、EBITDAから営業利益への調整は以下のとおりであります。

(EBITDAから営業利益への調整表)

(単位：百万円)

	第11期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	第12期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
EBITDA	9,214	10,932
減価償却費及び償却費	△2,102	△2,711
その他の収益	136	607
その他の費用	△1,764	△110
営業利益	5,484	8,717

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末と比べ20,568百万円増加し143,020百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が17,702百万円増加したことによります。現金及び現金同等物の増減については、「(3) 当期のキャッシュ・フローの概況」を参照ください。

## (負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ12,779百万円増加し64,545百万円となりました。これは主に、流動負債の借入金が17,957百万円減少した一方で、非流動負債の借入金が27,309百万円増加したことによります。

## (資本)

当連結会計年度末における資本は、前連結会計年度末と比べ7,788百万円増加し78,475百万円となりました。これは主に、親会社の所有者に帰属する当期利益7,275百万円の計上と、配当金の支払914百万円を計上したこと等により利益剰余金が7,468百万円増加したことによります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ17,702百万円増加し、32,176百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、14,685百万円（前連結会計年度は17百万円の支出）となりました。これは主に、継続事業からの税引前利益を8,510百万円、非継続事業からの税引前利益を2,268百万円、減価償却費及び償却費を2,796百万円、営業債権及びその他の債権の減少額2,524百万円計上した一方で、その他の収益2,690百万円を計上したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3,467百万円（前連結会計年度は24,864百万円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入2,410百万円、貸付金の回収による収入2,111百万円を計上した一方で、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出3,585百万円、有形固定資産の取得による支出2,119百万円、無形資産の取得による支出1,574百万円をそれぞれ計上したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、6,484百万円（前連結会計年度は16,581百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入32,195百万円を計上した一方で、短期借入金の返済による支出16,003百万円、長期借入金の返済による支出7,903百万円をそれぞれ計上したことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

次期の業績については、増収増益を見込んでおります。

## ①ヘルスビッグデータ

ヘルスケアに係る様々なプレーヤーに対して、データ利活用サービスの高付加価値化とデータ種類の拡充による施策を展開することにより、さらなる業績の拡大を見込んでおります。一方で、日本のヘルスケアの主要な領域においてデータ環境の構築を進めていくため、将来の成長に向けて必要な先行投資は継続してまいります。

## ② 遠隔医療

遠隔画像診断支援サービスのさらなる品質強化とオペレーションの効率化を行い、医療機関における遠隔読影ニーズを捉えていくことで、引き続き堅調に業績が拡大することを見込んでおります。また、A Iの活用をはじめとする医療機関へのサービス内容の拡充や、海外への事業展開も検討してまいります。

当社グループの連結業績としては、売上収益は50,500百万円（対前期+8,777百万円）、営業利益は11,500百万円（対前期+2,781百万円）、税引前利益は11,000百万円（対前期+2,489百万円）、親会社の所有者に帰属する当期利益は7,400百万円（対前期+124百万円）を見込んでおります。また、当社が重要な経営指標として位置付けているEBITDAは14,500百万円（対前期+3,567百万円）を見込んでおります。

上記の見通しは、当社が現在入手している情報を基礎とした判断及び仮定に基づいており、今後の状況の変化により大きく変動し、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上、及びグループ内での会計処理の統一等を目的とし、2019年3月期から従来の日本基準に替えて国際会計基準（IFRS）を任意適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	14,473	32,176
営業債権及びその他の債権	22,152	20,065
契約資産	21	47
その他の金融資産	3,619	2,063
棚卸資産	249	359
その他の流動資産	879	1,157
流動資産合計	41,395	55,869
非流動資産		
有形固定資産	12,724	13,926
のれん	55,974	58,414
無形資産	5,768	5,791
その他の金融資産	4,541	7,291
繰延税金資産	1,771	1,459
その他の非流動資産	277	266
非流動資産合計	81,057	87,150
資産合計	122,452	143,020
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	22,352	4,395
営業債務及びその他の債務	5,975	7,744
リース負債	1,086	1,144
未払法人所得税	1,316	2,403
契約負債	1,462	2,370
その他の流動負債	2,041	2,447
流動負債合計	34,235	20,505
非流動負債		
借入金	6,574	33,883
リース負債	7,819	7,466
退職給付に係る負債	205	200
引当金	472	512
繰延税金負債	699	1,193
契約負債	1,535	555
その他の非流動負債	223	226
非流動負債合計	17,530	44,039
負債合計	51,765	64,545
資本		
資本金	25,099	25,134
資本剰余金	28,304	28,227
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	23	27
利益剰余金	17,166	24,634
親会社の所有者に帰属する持分合計	70,590	78,022
非支配持分	96	453
資本合計	70,686	78,475
負債及び資本合計	122,452	143,020

## (2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上収益	30,572	41,722
売上原価	12,401	17,873
売上総利益	18,171	23,849
販売費及び一般管理費	11,058	15,628
その他の収益	136	607
その他の費用	1,764	110
営業利益	5,484	8,717
金融収益	16	15
金融費用	114	223
持分法による投資損益	0	1
税引前利益	5,387	8,510
法人所得税費用	2,131	2,583
継続事業からの当期利益	3,255	5,927
非継続事業からの当期利益	1,371	1,454
当期利益	4,627	7,382
当期利益の帰属		
親会社の所有者		
継続事業	3,235	5,821
非継続事業	1,371	1,454
合計	4,607	7,275
非支配持分		
継続事業	19	106
非継続事業	—	—
合計	19	106
当期利益	4,627	7,382
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)		
継続事業	71.76	111.34
非継続事業	50.39	89.08
非継続事業	21.36	22.26
希薄化後1株当たり当期利益(円)		
継続事業	69.95	110.23
非継続事業	49.12	88.19
非継続事業	20.82	22.04

## (3) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期利益	4,627	7,382
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	5	1,107
純損益に振り替えられることのない項目合計	5	1,107
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△1	0
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1	0
税引後その他の包括利益	3	1,107
当期包括利益	4,631	8,490
当期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	4,611	8,383
非支配持分	19	106
当期包括利益	4,631	8,490

## (4) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2023年4月1日時点の残高	23,994	27,211	△2	△4	—	32
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△1	5	—
当期包括利益合計	—	—	—	△1	5	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	6
新株予約権の行使	1,105	1,105	—	—	—	△8
新株予約権の失効	—	0	—	—	—	△0
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
企業結合による変動	—	△13	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△5	—
所有者との取引額合計	1,105	1,092	△0	—	△5	△2
2024年3月31日時点の残高	25,099	28,304	△3	△6	—	30

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	合計
	利益剰余金	合計			
	合計				
2023年4月1日時点の残高	28	13,308	64,539	△14	64,524
当期利益	—	4,607	4,607	19	4,627
その他の包括利益	3	—	3	—	3
当期包括利益合計	3	4,607	4,611	19	4,631
新株予約権の発行	6	—	6	—	6
新株予約権の行使	△8	—	2,202	—	2,202
新株予約権の失効	△0	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△754	△754	—	△754
企業結合による変動	—	—	△13	90	77
利益剰余金への振替	△5	5	—	—	—
所有者との取引額合計	△8	△749	1,440	90	1,531
2024年3月31日時点の残高	23	17,166	70,590	96	70,686

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2024年4月1日時点の残高	25,099	28,304	△3	△6	—	30
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	0	1,107	—
当期包括利益合計	—	—	—	0	1,107	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	4
新株予約権の行使	35	35	—	—	—	△0
新株予約権の失効	—	0	—	—	—	△0
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△112	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△1,107	—
所有者との取引額合計	35	△76	△0	—	△1,107	3
2025年3月31日時点の残高	25,134	28,227	△3	△5	—	33

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
2024年4月1日時点の残高	23	17,166	70,590	96	70,686
当期利益	—	7,275	7,275	106	7,382
その他の包括利益	1,107	—	1,107	—	1,107
当期包括利益合計	1,107	7,275	8,383	106	8,490
新株予約権の発行	4	—	4	—	4
新株予約権の行使	△0	—	70	—	70
新株予約権の失効	△0	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△914	△914	—	△914
非支配持分との取引	—	—	△112	2	△109
企業結合による変動	—	—	—	248	248
利益剰余金への振替	△1,107	1,107	—	—	—
所有者との取引額合計	△1,103	192	△951	250	△701
2025年3月31日時点の残高	27	24,634	78,022	453	78,475

## (5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	5,387	8,510
非継続事業からの税引前利益	1,520	2,268
減価償却費及び償却費	2,237	2,796
その他の収益	△1,555	△2,690
その他の費用	1,783	110
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△10,428	2,524
契約資産の増減額 (△は増加)	3,753	△26
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△49	△62
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	275	1,644
契約負債の増減額 (△は減少)	△211	1,583
その他	△346	607
小計	2,366	17,268
利息及び配当金の受取額	14	15
利息の支払額	△80	△199
法人所得税の支払額	△2,317	△2,398
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17	14,685
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△893	△2,119
無形資産の取得による支出	△1,365	△1,574
貸付けによる支出	△264	△617
貸付金の回収による収入	18	2,111
投資の取得による支出	△2,572	△603
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△20,176	△3,585
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	273	2,410
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△108	—
その他	225	511
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,864	△3,467
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	16,402	300
短期借入金の返済による支出	△264	△16,003
長期借入れによる収入	2,528	32,195
長期借入金の返済による支出	△2,606	△7,903
リース負債の返済による支出	△931	△1,154
新株予約権の行使による収入	2,202	70
配当金の支払額	△754	△914
その他	5	△105
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,581	6,484
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,300	17,702
現金及び現金同等物の期首残高	22,782	14,473
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△8	△0
現金及び現金同等物の期末残高	14,473	32,176

- (6) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは提供するサービスの類似性を勘案し、「ヘルスビッグデータ」、「遠隔医療」を報告セグメントとしております。

前連結会計年度まで、「ヘルスビッグデータ」、「遠隔医療」、「調剤薬局支援」の3つを報告セグメントとしておりましたが、当連結会計年度において、調剤薬局支援事業を営むノアメディカルシステム株式会社（以下「ノアメディカル」）の全株式を譲渡したことにより、「調剤薬局支援」セグメントを廃止いたしました。

なお、当連結会計年度より、ノアメディカルに関連する調剤薬局支援事業を非継続事業に分類し、セグメント情報から控除しております。これに伴い、前連結会計年度のセグメント情報については、非継続事業を除いた継続事業のみの金額に組替えて表示しております。

各報告セグメントに含まれる主な事業並びに主要なサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主な事業	主要なサービス
ヘルスビッグデータ	インダストリー向け事業 保険者・生活者向け事業 医療提供者向け事業	医療データベース（レセプト・医薬品ほか）の開発・提供、医療ビッグデータの分析
遠隔医療	遠隔医療事業	遠隔読影マッチングサービス及び遠隔読影システムのASPサービス

## (2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は会計方針における記載と同一であります。セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。

報告セグメントの利益はEBITDAであり、計算式は以下のとおりです。

EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

## (3) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグデータ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	24,993	5,579	30,572	—	30,572
セグメント間収益	64	—	64	△64	—
合計	25,058	5,579	30,637	△64	30,572
セグメント利益					
EBITDA	7,888	2,075	9,962	△747	9,214
その他の項目					
減価償却費及び償却費	1,681	420	2,101	0	2,102

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグデータ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	35,605	6,117	41,722	—	41,722
セグメント間収益	41	—	41	△41	—
合計	35,646	6,117	41,764	△41	41,722
セグメント利益					
EBITDA	9,557	2,236	11,793	△861	10,932
その他の項目					
減価償却費及び償却費	2,199	512	2,711	0	2,711

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

EBITDAから税引前利益への調整表は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
EBITDA	9,214	10,932
減価償却費及び償却費	△2,102	△2,711
その他の収益	136	607
その他の費用	△1,764	△110
営業利益	5,484	8,717
金融収益	16	15
金融費用	△114	△223
持分法による投資損益	0	1
税引前利益	5,387	8,510

(4) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

(5) 地域別に関する情報

当社グループにおける本邦からの売上収益の額が全体の90%を超えているため、また、当社グループの非流動資産はほぼ全てが本邦にあることから、地域ごとの情報は省略しております。

(6) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

## (1) 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	4,607	7,275
親会社の普通株主に帰属しない当期利益 (百万円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 (百万円)	4,607	7,275
継続事業	3,235	5,821
非継続事業	1,371	1,454
加重平均普通株式数 (千株)	64,205	65,349
基本的1株当たり当期利益 (円)	71.76	111.34
継続事業	50.39	89.08
非継続事業	21.36	22.26

## (2) 希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 (百万円)	4,607	7,275
当期利益調整額 (百万円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 (百万円)	4,607	7,275
継続事業	3,235	5,821
非継続事業	1,371	1,454
加重平均普通株式数 (千株)	64,205	65,349
普通株式増加数		
新株予約権 (千株)	1,663	656
希薄化後の加重平均普通株式数 (千株)	65,868	66,005
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	69.95	110.23
継続事業	49.12	88.19
非継続事業	20.82	22.04

## (非継続事業に関する注記)

## (1) 継続事業の概要

当社は、2025年2月20日の取締役会において、当社の連結子会社であるノアメディカルシステム株式会社（以下「ノアメディカル」）の全株式を、株式会社カケハシに譲渡することを決議し、2025年2月21日に株式譲渡が完了いたしました。

これにより、当連結会計年度において、ノアメディカルの営む調剤薬局支援に関する事業を非継続事業に分類するとともに、前連結会計年度についても組替を行い、当該非継続事業を区分して表示しております。

なお、調剤薬局支援セグメントの構成要素であった株式会社ユニケソフトウェアリサーチ及びその管理目的会社については、2023年6月にその全株式を株式会社EMシステムズに譲渡いたしました。当該譲渡に伴う売却損益1,389百万円は前連結会計年度の連結損益計算書において、その他の収益及び費用に含めていましたが、非継続事業に分類されていたものとして連結損益計算書を再表示しております。

## (2) 子会社の名称、事業内容及び当該子会社が含まれていたセグメントの名称

名称	ノアメディカルシステム株式会社
事業内容	薬局向け業務システムの開発・販売
セグメントの名称	調剤薬局支援

## (3) 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

譲渡前の所有株式数	500株（議決権所有割合：100%）
譲渡株式数	500株
譲渡後の所有株式数	0株（議決権所有割合：0%）

## (4) 非継続事業からの損益

非継続事業からの損益は、以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上収益	1,808	1,199
事業の売却益	1,389	2,075
その他の損益	△1,676	△1,006
非継続事業からの税引前利益	1,520	2,268
法人所得税費用（注）	△149	△813
非継続事業からの当期利益	1,371	1,454

（注）前連結会計年度および当連結会計年度の法人所得税費用には、事業の売却益に対する法人所得税がそれぞれ103百万円および761百万円含まれています。

## (5) 非継続事業から生じたキャッシュ・フロー

非継続事業から生じたキャッシュ・フローは以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	462	237
投資活動によるキャッシュ・フロー（注）	244	2,381
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,677	△40
合計	2,384	2,578

（注）前連結会計年度および当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローには、事業の売却に伴う収入がそれぞれ273百万円および2,410百万円含まれています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。